An anatomical illustration of a human leg, focusing on the distal tibia and fibula. A locking plate is shown attached to the distal fibula with several locking screws. The plate has a curved, anatomical shape. The background is dark blue with geometric shapes. The text is in a clean, sans-serif font.

ANKLOCK ANATOMY PLATE

DISTAL
FIBULA ANATOMY
LOCKING PLATE
SYSTEM



Medivation

ANKLOCK ANATOMY PLATE PRODUCT INTRODUCTION

Anklock Anatomy Plateは骨折型と骨折ラインに沿ったスクリーホール配列と解剖学的適合性を重視した新しいコンセプトに基づいています。

1

Low profile & anatomical design

最遠位設置においてもプレートの浮き上がりを最小限に抑えたアノミカルデザイン

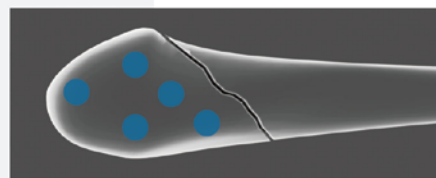


Distal 1.2mm
Distal edge 0.3mm



Shaft 2.0mm

Fracture line and screw hole



骨折ラインとスクリーホール配列の適合性

脛腓靭帯付着部を起点とする短い螺旋骨折に沿うようにスクリーホールを配列。

▶ 最も発生頻度の高いWeber type Bへの適合性を高めています。

4

Anatomical compatibility

骨軸上の通常設置と後方設置にも適合する解剖学的形状



最遠位のスクリー角度は、打ち上げ角20°前方5°に振られており、腓骨果部後方のMalleolar fossaへの穿破を軽減するスクリー方向に設計されています。

2

3

遠位17mmの範囲に4本のスクリーが挿入可能

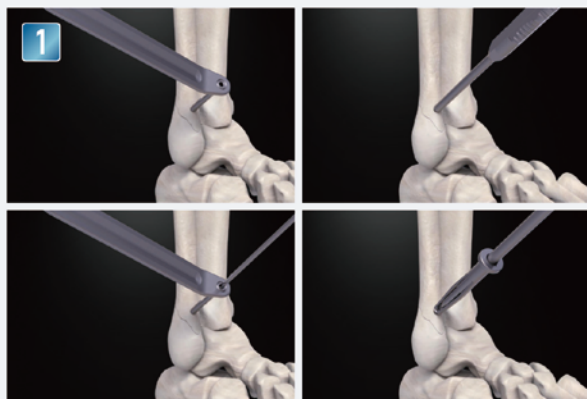
▶ 遠位骨片を有するWeber Type Aにも高い固定力が期待できます。



ANKLOCK ANATOMY PLATE SURGICAL TECHNIQUE



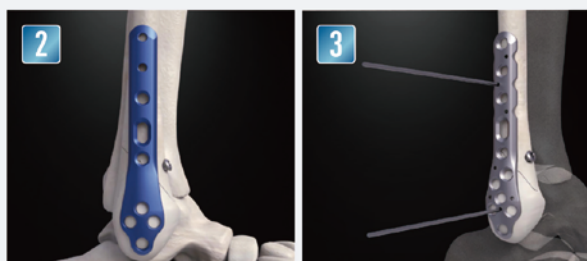
製品説明・手技動画はこちら



1 整復ならびにラグスクリュー固定

骨折部の整復を行い、アライメントの確認をしてください。
必要に応じてラグスクリュー法を行い、骨折部の圧迫を加えることも可能です。

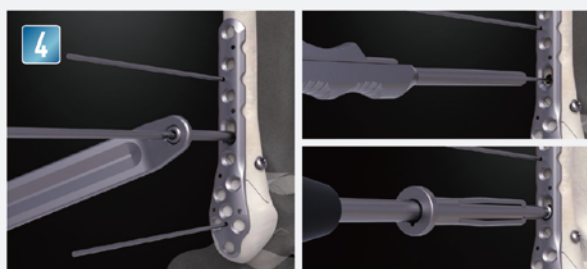
- ラグスクリュー法: 2.5mm/3.5mmドリルガイドを用いて骨折ラインの手前部分を3.5mmドリルでドリリングを行い、ガイドを反転し2.5mmドリルで対側皮質骨までドリリングします。デプスゲージで計測後、3.5mmコーティカルスクリューを挿入します。



2 プレートの選択

トライアルプレート (青色/5穴/左右共通) を用いてプレート長を確認し適切なプレートを選択してください。

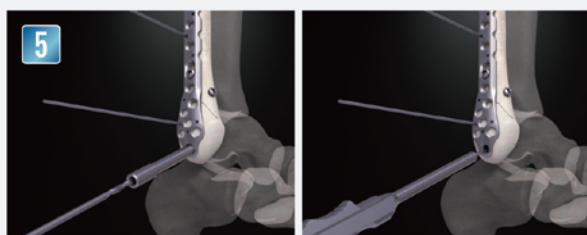
- 使用するプレートの穴数ならびにL: 左/R: 右を必ず確認してください。



3 プレートの設置

選択したプレートを適切な位置に設置してください。

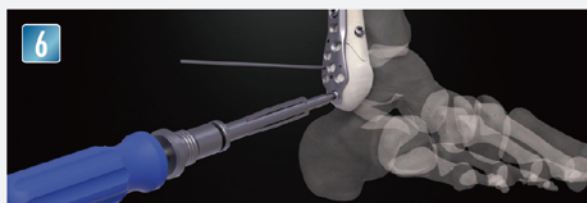
- X線透視下で正面像を確認後、側面像で骨幹部軸上にプレート近位部が設置されていることを確認してください。
- プレートの仮固定はプレートに設けられたガイドピンホールから1.4mmガイドピンを挿入して行ってください。



4 プレートの固定 (ノンロッキング)

プレート近位部の楕円ホールに3.5mmコーティカルスクリューを挿入し、プレートの圧着を行いプレートの位置を固定します。2.5mmドリルガイドと2.5mmドリルを用いてドリリングを行い、デプスゲージを用いて計測し、適切なスクリューを挿入してください。

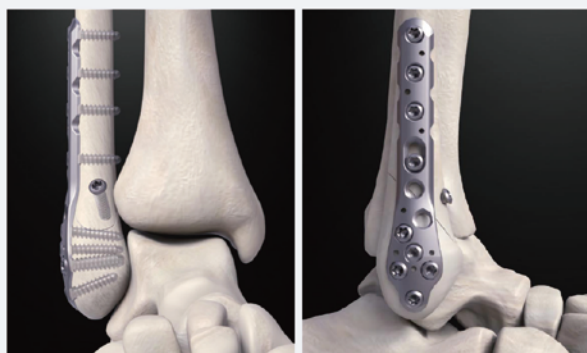
- デプスゲージの実測値でスクリューを選択してください。プレートの浮き上がりがある場合や計測方法が不適切な場合はスクリューの突出や長さ誤差が発生する場合があります。



5 3.5mm ロッキングスクリューの固定

ロッキングドリルガイドをスクリューホールに装着し2.5mmドリルを使用してドリリングを行います。

- T15スクリュードライバを使用したロッキングドリルガイドの脱着が可能です。
- ドリリング後、ロッキングドリルガイドを外してからデプスゲージでスクリュー長を計測します。
- 遠位部への計測値以上の長いスクリューの刺入は関節内穿破やロッキングの締結不足になる場合があります。
- 遠位部ホールのデプス計測値が奇数値の場合は締結の不具合を軽減するため-1mmのスクリューを選択してください。



6 3.5mm ロッキングスクリューの挿入

- 選択した3.5mmロッキングスクリューの挿入はT15トルクリミテーションドライバを用いて最終締結を行ってください。
- 一定のトルク値 (1.3N) で空転します。

近位部のロッキングスクリューを挿入する場合も同様の手技で固定を行ってください。

- プレートの抜去はT15スクリュードライバを使用してください。

IMPLANTS VARIATION

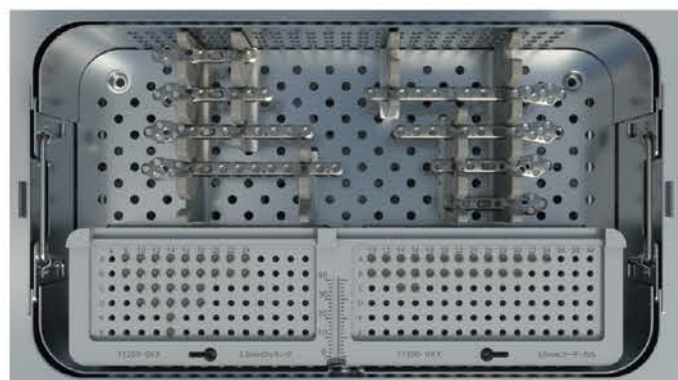
INSTRUMENTS LIST



製品番号	品名	規格	全長
11100-104	Anklock anatomy plate	4H RIGHT	73mm
11100-105	Anklock anatomy plate	5H RIGHT	84mm
11100-106	Anklock anatomy plate	6H RIGHT	95mm
11100-108	Anklock anatomy plate	8H RIGHT	117mm
11100-204	Anklock anatomy plate	4H LEFT	73mm
11100-205	Anklock anatomy plate	5H LEFT	84mm
11100-206	Anklock anatomy plate	6H LEFT	95mm
11100-208	Anklock anatomy plate	8H LEFT	117mm



製品番号	品名	サイズ
11200-0※※	3.5mm Locking Screw	8mm-24mm 2mmピッチ
11300-0※※	3.5mm Cortical Screw	10mm-34mm 2mmピッチ



販売名 : Distal Fibula Anatomy Locking Plate システム
承認番号 : 30400BZX00062000

製造販売元

株式会社 ACTYPower

〒520-3022 滋賀県栗東市上鉤11-6
TEL 077-599-5035 FAX 077-599-5036

総販売元

メディベーション株式会社

〒336-0024
埼玉県さいたま市南区根岸1-2-1 モア南浦和206号
TEL 048-706-5111 FAX 048-705-9137
<https://medivation.jp>



型式	品名	数量
MVA0101-000	ロッキングドリルガイド	3
MVA0104-000	2.5/3.5mmドリルガイド(ラグスクリュー用)	1
MVA0105-000	2.5mmドリルガイド	1
MVA0108-000	スクリューホルダー	1
MVA0109-000	2.5mmドリルビット	2
MVA0110-000	3.5mmドリルビット	1
MVA0111-000	デプスゲージ	1
MVA0112-000	T15 トルクリミテーションドライバーハンドル	1
MVA0113-000	T15 スクリュードライバー	1
MVA0115-000	トライアル(5穴)	1
MVA0116-000	T15 スクリュードライバービット	1
KMVA0200-000	1.4mmガイドピン	3
オプション器械		
MVA0114-000	3.5mm コーティカルタップ	1
MVA0103-000	コネクティングスリーブ	1
MVA0102-010	ガイディングブロックL	1
MVA0102-020	ガイディングブロックR	1
MVA0106-000	1.4mmKワイヤースリーブ	1

■オプション器械のご要望は弊社担当者までお問い合わせください。

■本カタログ記載の仕様・形状は改良等の理由により、予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。
ご不明な点等ございましたら弊社までお問い合わせください。



販売代理店

